

中部防災ニュース

平成30年
10月号

発行

静岡県中部地域局

電話(054)644-9104

メールchubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp

危険箇所を減らそう！ブロック塀対策

6月の大阪北部地震では、古いブロック塀の倒壊により小学生が命を落とすという痛ましい出来事がありました。ブロック塀は、見かけはしっかりしていても安全性に欠けるものがたくさんあります。同様の被害を防ぐために、以下の5項目について、自宅・職場のブロック塀を点検してみましょう。



熊本地震での被害状況

◎ブロック塀の点検項目

- 1 **コンクリートの基礎**は、**地盤から30cm以上**根入れされているか。
(※「根入れ」…基礎のうち土の中に入っている部分をいいます。)
- 2 **塀の高さ**は、地盤から**2m以下**かどうか。
- 3 **控え壁**は、次の①及び②について調べてください。
①控え壁は塀の長さ**3.2m(ブロック8個)以下ごと**に設置されているか。
②控え壁の長さは**40cm以上**あるか。
- 4 **塀の傾き・ひび割れ**がないか。また、**鉄筋の錆び**が出ていないか。(鉄筋の入っているところに沿ってブロックが茶色ににじんでいたたり、はじけていたりしたら中の鉄筋が錆びています。)
- 5 **塀の中に、直径9mm以上の鉄筋**が適正に入っているか。**この点検は、塀を造った施工者などと相談して行ってください。**



5項目のうち、**1つでも不適合があれば、それは危険です。**
安全なものに**造り替えるか、改善**をしましょう。

『ブロック塀の点検と改善』(静岡県)に点検項目・方法等を具体的にまとめてあります。県HPにも掲載しています。是非ご覧ください。



◎ブロック塀対策の補助金制度について

危険なブロック塀の撤去、改善に対し、補助金制度があります。

○ブロック塀等の撤去に対する補助

地震により倒壊又は転倒する危険のある、道路に面するブロック塀等を撤去する場合、補助金が受けられます。

○ブロック塀等の改善に対する補助

地震により倒壊又は転倒する危険のあるブロック塀等を耐震性のある塀等に改修する場合、補助金が受けられます。なお、他の塀に造り替える場合は、生垣等安全な塀にする必要があります。

※各市町により補助対象や補助率・補助限度額が異なりますので、詳細は各市町担当課にお問い合わせください。上記パンフレットの最終頁に市町担当課の電話番号が記載されています。

自主防災組織や町内会などで十分に話し合い、互いに協力し合って危険なブロック塀をなくすようにしましょう。

「静岡県GIS」で調べてみよう！液状化想定区域

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、札幌市の清田区で多くの住宅が液状化被害を受けました。

過去の地震においても、液状化によって建物や電信柱が傾いたり道路が陥没・隆起したりする等の被害がありました。また、地下の水道管等も被害を受け、水やガスの使用に支障が出た事例も挙がっています。



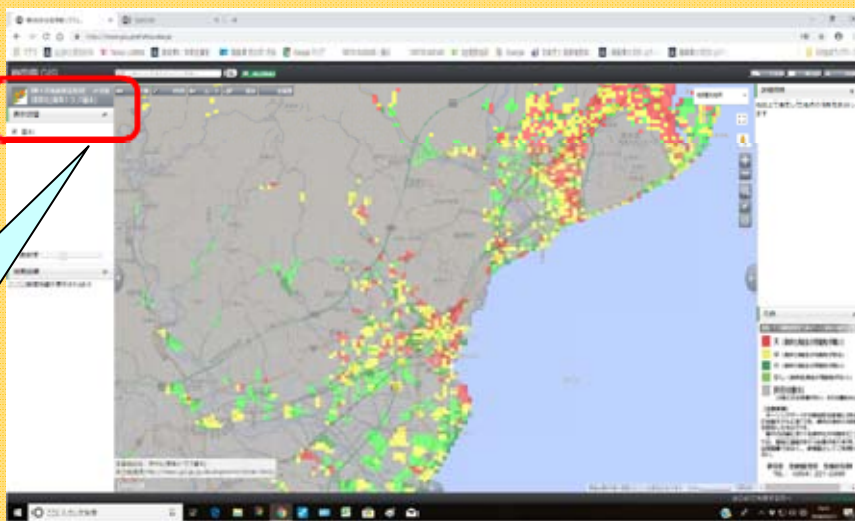
国土交通省 HP より引用

県では、WEB サイト「静岡県GIS」で地域の被害想定を公表しています。震度・津波・土砂災害の危険箇所や洪水・浸水の想定区域の他、液状化の可能性のある区域も確認できます。自宅や学校・職場の周辺の危険度を把握する際にご活用ください。

① 検索サイトで「静岡県GIS」と検索し、表示された「静岡県地理情報システム」にアクセスします。

② ここをクリックして地図を「ハザードマップ」又は「第4次地震被害想定」に切り替えます。

③ 「液状化」の項目を選択します。



設計士等に相談して建物に関する対策をとったり、ライフラインに支障が出たときに備えて必要な物を備蓄したりしておきましょう。

静岡県の今後の災害対策

6月の大阪北部地震や7月の西日本豪雨等を踏まえ、静岡県では、防災・減災対策の更なる充実・強化等に取り組みます。

○BCP緊急普及促進事業

豪雨災害等における企業の事業活動へのリスク対策を促進するため、専門家派遣の支援やBCPモデルプランの改訂等により、県内中小企業のBCP策定の支援を実施します。

○防災総合アプリ「静岡県防災」構築事業

西日本豪雨災害を踏まえ、静岡県内で水害が想定される場合に適切な避難行動がとれるよう防災総合アプリを開発します。平成31年の梅雨前の運用開始を目指します。



○その他、県有施設のブロック塀等の安全対策や農地・農村防災対策等も実施予定です。詳しくは県HP「静岡県の財政」の「9月補正予算案」に掲載しています。